



平和新聞 東京版

2024年3月15日 東京版第134号

1950年12月16日 第三種郵便物認可 (日本平和委員会)

東京版発行 東京平和委員会

〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10東京労働会館5階

電話03-5927-1485 Fax03-5927-1487

E-mail tokyoheiwaikai@peace-21.jp

オスプレイ 最新の事故調査報告

NBCニュースが「複数の軍当局者によるとオスプレイの飛行停止は、当初1年ほど続くと考えられていたが、現在は、おそらく数週間以内に、航空機の飛行を再開する可能性がある」と予想される」と報道しました。しかし内容があいまいで、飛行再開が可能という確定的なものではありません。

最新の屋久島沖の事故調査報告ですが、中身からすると、NBCニュースを事実上取り消すためのものだったと考えられます。米空軍特殊作戦群のプレスリリースでは、「現時点



墜落した機体

で発生した物質的不具合は判明している」が「原因は特定されていない」という内容で、まだ飛行再開のめどがたっていないことはいくらかです。しかも「調査が最終的に決定される前に、調査結果を開示すること

は時期尚早であり、推定的である」というのは、NBC報道とそこに書かれた「軍当局者」の話を実事実上否定しています。

もう一つ、軍の当局者が早期飛行再開で動いている背景には、飛行停止が長期化すると、機体の不具合の有無に関係なく、オスプレイが運用できなくなるからだと考えられます。飛行停止から3カ月は一つのデッドラインであり、なんととしても3月6日までに飛行を再開したいというのが軍側の思惑です。オスプレイの場合、大まかにいって6カ月間サイクルと1年サイクルでの操縦士の必須の訓練があり、飛行停止が1年に及べばすべての操縦士に再訓

練が必要になり、その時点で作戦ができないという事態に陥ります。

また、現実問題として、NBCはギアボックスが原因と報道していますが、昨年3月に交換を終わったばかりのはずの機体がなぜ事故を起こしたのか、事故原因も不明のまま飛行再開に踏み切ることは許されません。(赤旗より・記事抜粋)

被災70年3・11ピギンデー 墓参り進に参加して

3月1日は朝から久保山愛吉さんの墓前行進が行われました。前日の雨予報が嘘のような行進日和で、焼津駅前には全国から多くの方が集まりました(歩道が



通勤ラッシュの地下鉄のようになっています(…)。

当日朝早くに東京から駆け付けた方も何人も参加し、久保山愛吉さんの愛した赤いバラや各団体の旗、横断幕を手に1時間ほどの道のりを歩きました。道すがら、表に出て頭を下げてくれる方、手を合わせながら見送ってくださる方など見送っ地域の皆さんの想いにも励まされる行進です。久保山さんにバラをお供えしながら、次の被害者は絶対出したくない!と核兵器廃絶への思いを新たにしました。次回はさらに多くの方と一緒に参加できればいいと思います。

伊藤笑子

第57回 「建国の日をどう考えるか」

「建国記念の日」を考えるつどいは、2月12日に亀戸文化センターで開催し、30名近くが参加しました。

今回のテーマは「岸田政権は改憲をどのように進めようとするのか」で、講師は「日本国憲法こそ希望」とされる八王子合同法律事務所 白神優理子弁護士でした。



◇「国民」の上に「国家」

があるとする改憲案：白神さんはまず日本国憲法が生まれた原点をたどるべく、沖縄のこれまでのたたかいを紹介。戦力保有自体を否定する現憲法の最大の核は、生命・自由・幸福追求の権利を尊重する「個の尊厳」をうたった第13条である。

また日本の立憲主義は一切の例外なく、徹底的に国を縛るものである、だからいま出されている緊急事態はそれに反すると指摘。

私たちは、憲法の護持を条件とした政治家を含む公務員の「雇い主」だと力説。だが自民の改憲案は、国家のために国民を縛るという現憲法と真逆であると指摘されました。

◇緊張や恐怖を生まないための日本国憲法：よく「攻められたらどうする？」

だから軍事力の強化が安全」というが、これは非現実的。軍拡競争はジレンマに陥っている。注目されるのは、「米軍が日本にいるのは、日本を防衛するためではない。日本はつねに米軍が出動できる前方基地として使役できるためだ」というチェイニー米国防長官の発言だ。《軍事対軍事》は既に時代遅れの論なのだ。と説かれました。

◇改憲案は、戦争協力（強制）体制づくり：しかし自民党政権は、これまで数々の悪法を強引に進めてきた。例えば、集団的自衛権（2014）、安保関連法（2015）、そして安保関連3文書（2022）等々。これらは国民の生活・活動・権利を奪い、戦争に協力・強制させる体制づくりである。自民党の改憲案は、戦力放棄を骨抜きにした自衛隊を存続させるためのもので、そのために日米統合司令部を常設し、防衛費を肥大化させている。つまり自民党の改憲案は、国民の生命、自由を奪い、生活を破壊するものであると強調されました。

日本国憲法の中軸を実質的に瓦解させていく方法であることが自ずとあかし立てられました。

文京平和委員会・川田正美

響子の旅日記

皆様こんにちは！♪もうすぐ春ですね！ちよっと気持ちってみませんか♪という歌の文句が聴こえてくる季節になりましたね。でも花粉症の方にとっては微妙な季節でもありますよね〜というわけで今回の響子の旅日記は兵庫県です！

私が中3の時に阪神淡路大震災がありました。その後高校生になってから震災ボランティアに、それが初めての兵庫県への渡航でした。私が入らせてもらった場所は神戸市長田区、須磨区、中区らへんでしたか、



とても被災状況がひどかったのを覚えています。焼け焦げた住宅が多くブルーシートがかかっている様子も臭いも：それからすでに仮設住宅もありましたが突貫工事だといふ簡易的な住宅だったようで、床下から雑草が突き出てしまったり、隙間から風雨だけでなく蛇や虫、動物も入ってきたりという、びっくりするような実態でした。

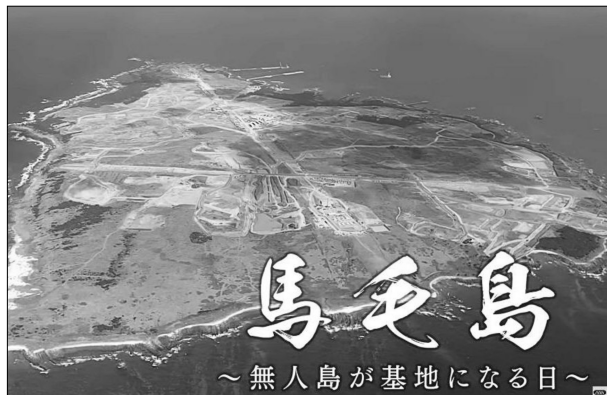
私の役割は泥の片付けや御用聞きでした。高齢者、特に女性の方々の生理用品がほしいなど女性にしか言えないことがあるということでもとても喜ばれました。この経験はその後の中越地震や東日本大震災のボランティア活動に生かすことができました。今でもふれあえた地元の方々から感謝しています。当時の兵庫県は高校生平和ゼミナールも某青年団体も人数が多く、とても活発な雰囲気でした。今はみんな元気にしてるかなあと懐かしく思いを馳せます。原水禁大会や様々なところで懐かしい顔に会えるといいなあと思っ

ぞ！という目標を立てています。その報告もできたら嬉しく思います♪最後まで読んでくださりありがとうございます！また次回もよろしくお願いいたします（写真是我が家の愛猫「ふう」にやんです）

ドキュメンタリー番組「東京復興宣言」の制作

ANN系列のドキュメンタリー番組「テレメンタリー」が2024年2月24日（土）に放送した「馬毛島〜無人島が基地になる日〜」（24分）が配信されています。大きく次のことが紹介されています。

- ①オスプレイが墜落した屋久島の住民の思い
- ②馬毛島基地の経緯と現状、住民の思い



③自衛隊誘致を推進する首長や議員の思い（鹿児島県さつま町や中種子町、奄美市）

次のところから視聴できます。参考までに
<https://youtu.be/MfsPdreqk20?si=PLDKdFHQDDEFFXN>

安保中央 林竜二郎

日本平和委員会 青年研修会（愛知）開催

5月18日・19日に開催する青年研修会の大テーマは「青年と平和委員会の可能性」

愛知県立大学教員の久保田貢先生をお招きして、青年の歴史認識のリアルな現在地とその背景をたどりながら、そんな青年たちの潜在的な関心や要求について、青年自身が考えます。

また、「なぜ今、平和委員会なのか」を出发点に、平和委員会の魅力やどんな平和委員会づくりがしたいかを討論する中身にしていくとらと鋭意企画を練り上げていきます。

最近入会した青年に成長の場を設けたい。全国のなかまとながってほしい。平和委員会のことをもっと知ってもらいたい。平和委員会の活動の中心に参画し

てもらいたい。ゆくゆくは青年理事に：という青年対象者がいらつしゃいましたらお声掛けください。

また、これを機に積極的な青年の組織（役員）参画に樂觀的に取り組んでいただきましたら幸いです。なかなかすぐには成果が出ないかもしれませんが、意識的に取り組むことで見えてくるものもあるかと思えます。

◇参加費 一万円（2日目朝食）
◇申し込み締め切り 4月16日（火）
◇申し込みフォームはこちら <https://forms.gle/jnS9XASuMoSuYZu76>

お知らせ

東京都内の平和団体・国際交流団体・文化団体の横のつながりをつくり、お互いの活動を交流し励ましあうつどい「東京・平和と交流のテーマパーク」を開催します。

◇東京都政の今を語る スピーチ吉田万三さん（2007年都知事選候補）
◇活動交流&みんなで歌おう
◇日時 2024年4月13日（土）13時半
◇会場 ラパスホールⅡ 東京労働会館7階